

スポーツ活動の振興

◆ 地域スポーツクラブ推進事業

【スポーツ振興課】

1 事業の目的

誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・関心、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現し、市民の健康づくりや生きがいづくりに寄与するため、地域住民が主体的に運営する地域スポーツクラブの設立・運営を支援する。

【地域スポーツクラブ】

身近な公共施設等を拠点とし、2種目以上のスポーツ種目が用意され、子どもから高齢者までの誰でも加入できるスポーツクラブ。会費を主な財源とし、地域住民が主体的に運営する。

2 事業概要

全中学校区への地域スポーツクラブの設立に向け、クラブ設立の気運醸成のための地域への説明を実施するとともに、設立・運営に係る各種の支援を実施する。

【市が実施する支援】

①財政的支援

- ・クラブ設立準備段階に要する費用の補助（2年間）
- ・クラブ設立後のクラブ運営、活動に要する費用の補助（5年間）

②側面的支援

- ・クラブマネージャーの育成
- ・クラブ設立のノウハウや自立に向けた各種助言
- ・指導者の確保（大学、体育文化振興公社との連携など）

③活動場所の提供

- ・クラブの活動場所の確保支援（学校体育施設など）

3 事業スケジュール

平成15年度～21年度	設立クラブ数	4クラブ
平成22年度～	新規クラブの設立支援	

◆ プロスポーツ支援事業

【地域政策室・スポーツ振興課】

1 事業の目的

本市のブランド力の向上や、スポーツ振興を図るため、本市を活動拠点とするプロスポーツクラブへの市民の愛着や連帯感を醸成するとともに、プロスポーツクラブの活動を側面から支援し、本市におけるプロスポーツを観る機会の増加とプロスポーツクラブの活動環境の向上並びに地域貢献活動の積極的展開を推進する。

2 事業概要

プロスポーツの持つ経済的効果や社会的・教育的効果に着目し、プロスポーツクラブの活動のうち公共的側面に対して、主に以下の支援を行う。

ア ファン層拡大などのための広報活動

⇒市広報紙を活用したプロスポーツクラブの周知・PR、施設愛称によるプロスポーツ応援事業の実施

イ 後援会などの支援組織の組織化などのための各種団体などへの働きかけ

⇒各種団体への助言及び後援会入会案内の配布等

ウ 市体育施設の優先使用

⇒試合会場や練習場として、市体育館や市サッカー場の優先使用

エ 地域貢献活動の場、機会の確保

⇒クラブの学校訪問活動などの実施促進、介護予防事業の実施等

オ その他本市が必要と認める支援

⇒栃木SC及び宇都宮ブリッツェンへの職員派遣、市体育館の移動観客席増設、その他活動環境の向上策等

3 事業スケジュール

平成22年度～

- ・宇都宮ブリッツェンへの職員派遣
- ・市体育館への空調設備導入のための設計委託
- ・栃木SCの活動環境向上の検討

◆ ジャパンカップサイクルロードレースの充実

【スポーツ振興課】

1 事業の目的

市民がハイレベルなスポーツへ身近に接する機会を創出するとともに，宇都宮市のPR，イメージアップ，中心市街地の活性化を図るため，従来の森林公園で開催しているレースに加え，中心市街地で新たなレースを開催する。

2 事業の概要

日 時：平成22年10月23日（土）

森林公園でのアマチュアレース終了後1時間程度

場 所：大通り本町交差点～上河原町交差点

※「ふるさと宮まつり」と同規模の交通規制を実施

実施方法：クリテリウム（周回型レース）

参加選手：国際自転車競技連合（UCI）プロチーム登録選手等

特 徴：ツール・ド・フランスに出場するような世界トッププロによる国際自転車競技連合公認のクリテリウム（周回型レース）開催は日本初の取組

※クリテリウム…交通規制された街中の路上等を利用し，1周 0.8～10kmのコース設定を周回し，80km～150kmの距離で行われるもの。一斉スタートし，最終着順等で順位を決定する。

3 事業スケジュール

平成22年度 10月23日（土曜日）

アマチュアレースの開催（森林公園）【従来レース】

クリテリウムの開催（大通り）【新規レース】

10月24日（日曜日）

ジャパンカップサイクルロードレースの開催（森林公園）

【従来レース】